

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地元のカラオケグループ、中高生のインターンシップを受け入れているが、地域の方との日常的な交流が出来ていない。	近くの保育園との交流、回覧版のやり取りや自治体の奉仕活動に、地域の一員として参加を行うなど交流を図る。	婦人会や保育園へ慰問を依頼したり、地域行事の情報収集を行い参加できるように取り組む。	6ヶ月
2	8	家族をはじめ入所者がかって地域活動を共にした仲間が訪ねて来られる等の馴染みの人との関係は良好であるが、馴染みの場所への外出が少ない。	本人がこれまで住んでいた地域の老人会等へ参加する。	地域の区長さんへの聞き取りを行う。	6ヶ月
3	18	自発的に外出を希望する入居者が居ない為、日頃は天気の良い日に施設周囲を散歩する程度と、地域の行事への参加、家族との交流頻度が少ない。	利用者が施設内に閉じこもることなく、気軽に外出できるよう支援を行う。	家族との連絡を密にし、家族と共に外出の機会を作っただけのように働きかける。地域行事への参加を増やし、出来れば家族への参加も依頼する。	6ヶ月
4		家族アンケートのより職員の言葉使い気になるとの指摘があり、改善の必要がある。	尊敬の気持ちを忘れず、利用者や家族に不快感を与えることなく接する。	職員間で自己啓発に努め、管理者によるチェックの強化を図る。	1ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。